



## 福岡市セーリング連盟

### 【設立年月日】

1962（昭37）年 1月10日

### 【加盟年月日】

1962（昭37）年 1月25日

### 【役員】

会長 秋山 雄治  
 副会長 山口 雅文  
 理事長 岡村 勝美  
 事務局 菅原 弘

### 【沿革】

福岡市セーリング連盟は福岡県ヨット連盟の福岡支部として1962（昭37）年1月に発足し、福岡市体育協会に加盟しました。

風光明媚な博多湾は、年中安定した風に恵まれ、ヨットレースには最適なコンディションを誇ります。交通アクセスもよく施設も充実し、今後も様々な伝説を刻んでいくことでしょう。

### 【2011年～主な表彰者・五輪出場選手】

2012年 ロンドン大会

田畑 和歌子（現・梶山） 470女子

2013年 11月

秋山雄治 旭日双光章受賞

2016年 リオデジャネイロ大会

土居 一斗 今村 公彦 470男子

2020年 東京大会

岡田 奎樹 外薊 潤平 470男子

飯束 潮吹 畑山 絵里 ナクラ



アメリカズカップレース風景

### 【現在の活動】

2016（平成28）年11月19日・20日、世界最高峰のヨットレース『アメリカズカップ』が博多湾で開催されました。

日本セーリング連盟から秋山雄治会長に要請があり、福岡県セーリング連盟および福岡市セーリング連盟が運営にあたりました。この大会には、防衛艇のアメリカに加え、イギリス、フランス、ニュージーランド、スウェーデン、そして日本からはソフトバンク・チーム・ジャパンが参戦しました。レース艇は艇長13.45m、マストの高さ21.5m、重さ1655kgのカタマラン（双胴艇）。マストとセールは一体化しており（カーボン製）、最大の特徴は、ダガーボード（水中翼・チタン製）で船体がフォイリング、つまり浮き上がり格段のスピードが生まれることです。特に第2レースでは、わが日本艇はスタートから好位置につけ、巧みなマーク回航に成功し、最後まで攻めのセーリングでトップ・フィニッシュ。博多湾が大いに盛り上がりました。



アメリカズカップ

### ■本連盟主催の大会・教室

- ・市民総合スポーツ大会・小戸カップ（クルーザークラス・ディンギークラス）
- ・小中学生クルーザー体験教室
- ・福岡ジュニアヨット選手権大会